

生徒の感想

自分たちも普段から使っている Line や Twitter が知らないところで悪用されたり、気軽に投稿したのが相手の気持ちを傷つけていたりするので、便利なものでもあるけど、とても危険なものでもあるんだなと改めて思いました。また言葉の「重さ」を知ることができてとてもいい講話でした。(2年女子)

自分にとっては何気ない一言だけど、相手側からすると傷つく一言あることがとても印象的でした。(1年男子)

自分たちが小中学生のことは携帯なんて持っている人が少なかったのに、今は普通に小中学生が携帯やスマホを持っている人が沢山いることに驚きました。自分も Line をしているけれど他人を傷つけないように言葉を選んでやりとりしようと思いました。依存症にならないように深夜は携帯をさわらないようにしようと思いました。便利なことが多くなった分、怖いことも多くなったと思いました。(2年女子)

本当に写真一枚だけでも大変なことになるって話を聞いてびっくりしました。私も Twitter をよく利用しているのでネットの世界は知らない人が見ていることを知った上で、考えて使いたいと思いました。(2年女子)

スマホは安全のように見えるけど危険なものであることを感じました。Line や Facebook など自分の情報が拡散するとイヤで怖いことだなと思いました。だから私はスマホを正しく使い、危ないサイトやアプリは絶対に使わないようにしたいです。(1年男子)

・気軽に気持ちでツイッターに悪口や写真を送ったらそれを見た人の名前や住所を見つけ出して嫌がらせや将来に影響が出ることもあるのでネットは怖いと感じました (1年女子)

自分の身近な問題なので自分も気をつけないといけないとか、情報が簡単に特定されてしまうので怖いと思いました。私はそんなひどいことに巻き込まれたことはありませんが、今後のために断りを入れてLINE をすることが重要だと感じました。Twitter でちょっとしたいやなことがあってもネガティブな発言は控えようと思いました (2年女子)